

# くれよん



茨木市立耳原小学校 4年学年だより 冬休み号

## もうすぐ冬休みです

2021年も残すところあとわずかになりました。少しずつ新型コロナウイルス感染症対策が緩和され、子どもたちが例年のように活動できる場面が増えてきました。三密の防止や手洗いの習慣、黙食など、これからも感染症対策に努めながら、三学期もたくさんの楽しい思い出を作っていきたいと思います。

冬休みは、今年度から導入された一人一台のタブレットを活用し、算数の宿題を出します。初めての試みですので、子どもたちが戸惑うこともあるかと思いますが、ご家庭でも声をかけていただくと助かります。

皆様にとって2022年が良い年でありますように。新学期、思い出いっぱいの子どもたちの笑顔が見られるのを楽しみにしています。



### 3学期 始業式について

#### 1月11日（火）いつもの集団登校で

持ち物

- |                               |                                  |                                    |                                 |
|-------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 上ぐつ  | <input type="checkbox"/> 体育館シューズ | <input type="checkbox"/> 筆箱        | <input type="checkbox"/> あゆみの封筒 |
| <input type="checkbox"/> 連絡帳  | <input type="checkbox"/> ぞうきん1枚  | <input type="checkbox"/> タブレット・充電器 |                                 |
| <input type="checkbox"/> お道具箱 | <input type="checkbox"/> 読書カード   | <input type="checkbox"/> 冬休みの宿題    | <input type="checkbox"/> 図書の本   |

★あゆみは渡し切りで、3学期の始業式に提出はありません。各家庭で保管しておいてください。あゆみ用の連絡封筒に押印の上、始業式の日を持たせてください。

※習字セットや絵の具セットは、1月14日（金）までに持ってきてください。

※3学期も縄跳びをするので、ご用意ください。

※給食は翌日の12日（水）から始まります。

※始業式の日の下校時間は11：50頃です。

## 冬休みの宿題について

1、 漢字プリント 春・夏・秋・冬 (4まい) ※裏に答えがあるので、おうちの人に丸つけをてもらいましょう。	
2、 タブレットの宿題(算数)	
3、 読書 ※冬休みの宿題の表紙に記入。 始業式に提出です。	
4、 茨木っ子キャリアパスポート(家庭・地域版カード) 家での仕事や、休みの間にがんばったことなどを書きます。 ※「大人記入らん」にメッセージを書いてもらいましょう。	
5、 お家の仕事 年末年始に、家族のためや家のためにできることを見つけましょう。	

## 持ち物点検について(必ずお願いします。)

### ・体操服の赤白帽のゴム、ゼッケンの確認

防寒用のトレーナーのご用意もお忘れなくお願いします。



### ・上ぐつ、体育館シューズのサイズ確認

→成長とともに、小さくなっている児童がたくさんいます。

体育館シューズは上靴型ではなく、滑りにくい靴底のシューズを購入してください。

### ・お道具箱の中身確認

→色えんぴつ・スティックのりなどの残量を確認して、三学期に持たせてください。

### ・絵の具、習字道具の中身確認

※すすりと筆をきれいに洗っておいてください。

※習字道具は墨汁が少なくなってきました。新しいものを用意してください。

筆先が痛んでいて使えない児童もいます。確認をお願いします。

※絵の具は2学期にたくさん使いましたので、足りない色の補充をしてください。

**必ず名前を書いてください！名前のない落とし物がとても多いです。**

### ゲーム・スマホやタブレットの使用について

年末年始は特にゲームやネット等の影響で、生活習慣や行動や気持ちが乱れやすくなる時期です。子どもたちに、ゲームやネットを使う時のきまり・ルールについて改めて伝えてください。ご家庭の責任の下で、正しく使わせるようにしてください。